

種名	ア サ ツ キ				
	Allium schoenoprasum var. foliosum				
					
分類	被子植物単子葉植物綱ユリ科	俗称		生活型	多年草
分布	北海道、本州、四国、シベリアに分布する。				
形態	鱗茎は狭卵形で長さ1.5～2.5 cm、外皮は灰褐色または赤紫色。葉は鮮緑色～黄緑色、香りがあり、円筒形で針状、軟らかく、長さ15～45 cm、径3～5 mm、根もとに数個つく。葉は4～5月にでて、夏に枯れ、秋にまたでる。				
類似種					
生息場所	海岸の岩場、山地の草原、畑の畦、放棄地などにはえる。				
繁殖	花期は5～7月、花は淡紅紫色。花被片は披針形、先端が尖り、長さ9～10 mm。雄ずいは花被片より短い。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 単子葉植物』を改変					